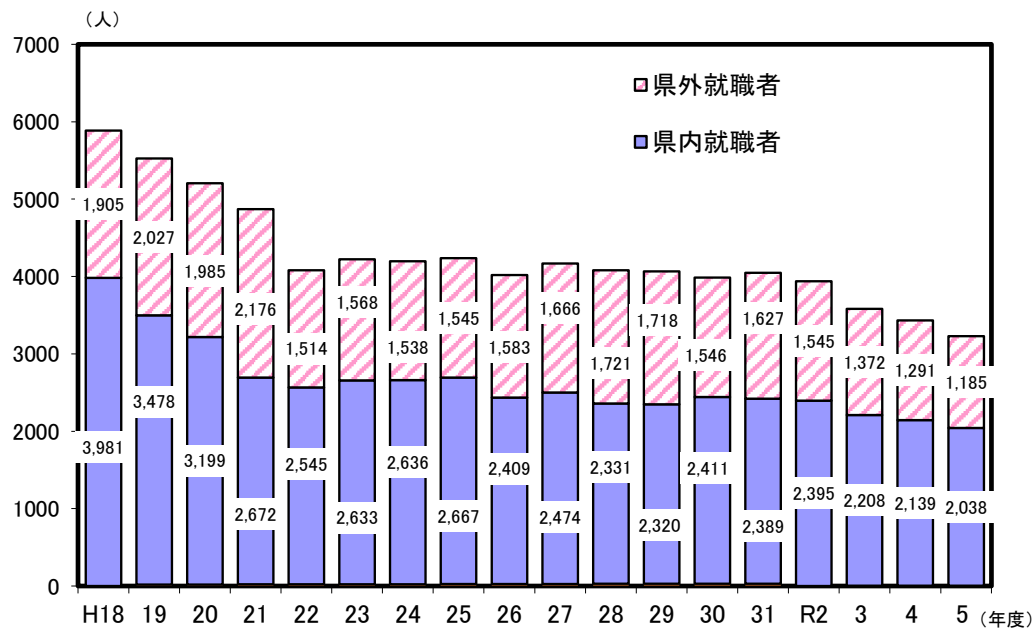


熊本の高校卒業者の就職状況の推移



解 説

【概要】

令和5年3月の県内高等学校卒業者14,007人のうち3,223人が就職したが、このうち、県外への就職者は1,185人であり、36.8%が県外就職となった。
平成18年度からの就職者総数の推移をみると、平成22年度まで減少傾向であり、その後、横ばい傾向であったものの令和に入りまた減少傾向となっている。

○県外への就業・通学割合
他県へ通勤・通学をする者の数÷夜間人口のうち通勤・通学する人口×100

○高卒者県外就職率
高卒者県外就職者数÷高卒者就職者総数×100

○夜間人口
県内に常住する人口（人が寝泊まりする場所での人口）

○県外からの就業・通学割合
昼間人口のうち他県に常住する者の数÷昼間人口×100

○昼間人口
県内常住人口－県外への通勤・通学者＋県外からの通勤・通学者（※夜間勤務、夜間通学については、便宜上昼間人口とみなし、含んでいる。また買い物客などの非定期的な移動については含んでいない。）

○昼夜間人口比率
夜間人口100人当たりの昼間人口の割合

資 料 出 所	調 査 期 日	調査周期
「国勢調査」 総務省統計局 「学校基本調査」 文部科学省	令和2年10月1日 令和5年5月1日	5年 毎年